

## 研究協力のお願

藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

大学アメリカンフットボール選手の片脚立ち上がりによる身体特性の検討			
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b>			
研究対象：メディカルチェック目的に昭和大学藤が丘リハビリテーション病院に来院したアメリカンフットボール選手の方			
研究対象期間：2023年4月1日から2024年5月31日まで			
<b>2. 研究目的・方法</b>			
片脚立ち上がりテスト（Single Leg Standing Test: SLST）は荷重位の下肢伸展機能を反映し、スポーツ選手では10cmの高さから立ち上がる機能が必要とされています。アメリカンフットボールは体格や運動能力によりポジションが分かれますが、SLSTやポジションによる身体特性は検討されていません。本研究の目的はアメリカンフットボール選手の片脚立ち上がりテストによる身体機能の特徴を明らかにすることです。方法はメディカルチェックの際に使用した理学療法評価および問診票を用いて、片脚立ち上がりによる身体機能の差を検討します。			
<b>3. 研究期間</b>			
昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026年3月31日まで			
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b>			
・研究対象者の基本情報（年齢、身長、体重）			
・メディカルチェックで計測した理学療法記録（関節可動域（肩屈曲、肩90°外転外旋、肩甲骨上方回、体幹回旋、股関節内旋）上体そらし、指床間距離、下肢伸展拳上角、指床間距離、下腿前傾角、肩甲骨固定性、握力、背筋力、片脚立ち上がり、等速性膝伸展・屈曲筋力、体幹安定性、垂直飛び）			
・問診票で聴取した内容（利き手、利き脚、ポジション、競技歴、練習頻度、練習時間、疼痛の有無、1年以内に疼痛で練習を休んだことの有無手術歴）			
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b>			
該当致しません			
<b>6. 研究組織</b>			
研究責任者	所属	昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法専攻	氏名 古山 駿平
分担研究者	所属	昭和大学スポーツ運動科学研究所	氏名 田村 将希

分担研究者	所属	昭和大学スポーツ運動科学研究所	氏名	阿蘇 卓也
分担研究者	所属	昭和大学藤が丘病院整形外科	氏名	古屋 貫治
分担研究者	所属	昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科理学療法専攻	氏名	西中 直也
分担研究者	所属	昭和大学スポーツ運動科学研究所	氏名	三邊 武幸

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学統括リハビリテーション技術部

藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンター

氏名：古山 駿平

住所：横浜市青葉区藤が丘 2-1-1

電話番号：090-5410-7179